



# まちづくり通信 第2号

## 新清洲駅北地区のまちづくりについて

平成23年7月発行  
清須市建設部地域開発課

今年は6月下旬から暑くなってきている中、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、新清洲駅北地区におきましては、「まちづくり研究会」が7月3日に発足いたしました。「まちづくり研究会」は公募による市民研究員で構成されており、新清洲駅北地区の土地区画整理事業について勉強会を行い、市の事業計画へ市民の考えを提案することを目的としております。

第1回目となる研究会では地区の課題について議論が行われ、研究員の方々から活発な意見交換が行われました。以下が第一回研究会の内容です。

### 第一回まちづくり研究会

#### ○研究会メンバー

- ・ 市民研究員 9名 (内2名欠席)
- ・ オブザーバー 愛知県尾張建設事務所 1名
- ・ 事務局 清須市建設部地域開発課 5名  
都市再生機構中部支社都市再生業務部 2名

※ このメンバーで10月頃まで研究会を行う予定です。

#### ○検討テーマ：現状把握・課題の抽出

##### ・現状把握

##### 1. 主な上位計画

清須市第1次総合計画2007及び都市計画マスタープラン等で当地区の位置づけを説明しました。

##### 2. 地区の現況

当地区の土地・建物利用等の状況、インフラ施設の状況及び昨年のアンケート調査の意見を説明しました。

##### 3. 地区の現状の認識

当地区の区域(案)及び土地利用構想(案)について説明しました。

(以上については、住民説明会で市から提示したものをベースに説明しております。)

## ・課題の抽出

研究員が2グループに分かれて、現状把握を基に課題について議論し意見を発表しました。

### Aグループからの意見

- ① 駅の南北を貫く道路は車、歩道を含めた大きな道に。(袋小路の問題)
- ② 治水の問題

### Bグループからの意見

- ① 当該者<sup>\*</sup>の移転、その後生活の解決
- ② 当該者の安心できる事項が先決
- ③ 当該者のコミュニティの保持

(<sup>\*</sup>当該者・・・地権者等)



まちづくり研究会の様子

これらの抽出された課題については、次回の研究会で検討を行う予定です。

次回の検討テーマは「課題の解決策・これからのまちづくり」です。

検討内容は次のとおりです。

- (1) 地区の課題について解決策
- (2) 地区のまちづくりのあり方について

今後も研究会の状況については、「まちづくり通信」で皆様にご報告いたします。

## お知らせ

土地区画整理事業を進めるために、都市再生機構から概況基本調査業務と区画整理設計他業務が下記業者に発注されました。

これらの業務について、地区内の建物及び物件等の状況を把握する為に、民地外から目視や写真撮影等により調査を行います。敷地内への立入りは原則行いませんが、入る場合は事前にお声をかけさせていただきます。ご理解とご協力をお願い致します。

記

業者：(株)中部テック（概況基本調査業務）  
中央コンサルタンツ(株)（区画整理設計他業務）

発注者：都市再生機構中部支社事業計画チーム 担当 中島、浅見、大野、宇佐見  
Tel 052-968-3186・3194

期間：平成23年8月上旬～平成24年3月上旬

**皆様のご意見・要望等があれば下記までお願いします。**

清須市建設部地域開発課 開発係  
Tel 052-400-2911 Fax 052-504-2655  
電子メール chiikikaihatsu@city.kiyosu.lg.jp